



実践研究報告会（第2次案内）

よりよい人間関係づくりのための 学習プログラムの実践



期日 平成28年2月12日（金）

場所 神奈川県立
横浜ひなたやま支援学校

対象 特別支援学校、近隣の小、中学校、
高等学校の先生方、関係機関の方々

定員 100名（参加費 無料）

学校説明等

(9:45～10:30)

学校概要説明

「コミュニケーション」
授業感想報告

授業参観

(10:45～11:30)

2年
「コミュニケーション」

3年
「コミュニケーション」

基調講演

(13:15～14:15)

「いま、学校に
なにが必要か？」

県立保健福祉大学
小林 正稔 教授

パネルディスカッション (14:30～16:20)

「SSEで
なにが変わったのか」
授業担当者、大学教授、自
立活動教諭（心理士）、外
部の心理士がそれぞれの視
点で語り、討議します。



神奈川県立横浜ひなたやま支援学校

神奈川県横浜市瀬谷区
南瀬谷2-20

電話: 045 (300) 5611

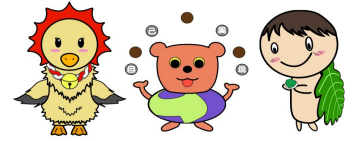
FAX: 045 (303) 2330

<http://www.y-hinatayama-sh.pen-kanagawa.ed.jp>

本校では、平成25年度より、よりよい人間関係を保ちながら、自己理解を促すプログラムとして「よこひなSSE」の開発、実践、検証をすすめてまいりました。

今回は、授業「コミュニケーション」の参観、研究協力者の神奈川県立保健福祉大学小林正稔教授の基調講演及びパネルディスカッションを行います。

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校 実践研究報告会（第2次案内）



学校説明等

（9:45～10:30）

学校概要説明

校長より学校概要を説明します。

「コミュニケーション」 授業感想報告

2、3年生が、この授業で学んだことや感想などを報告します。
生徒の声を聞いてから、授業参観されると魅力が倍增！

授業参観

（10:45～11:30）

2年 「コミュニケーション」

動きを取り入れて「コミュニケーション」を楽しく学んでいます。

3年 「コミュニケーション」

「最高の仲間づくり」を目指した授業です。

基調講演

（13:15～14:15）

「いま、学校になにが必要か？」

神奈川県立保健福祉大学 小林 正稔 教授

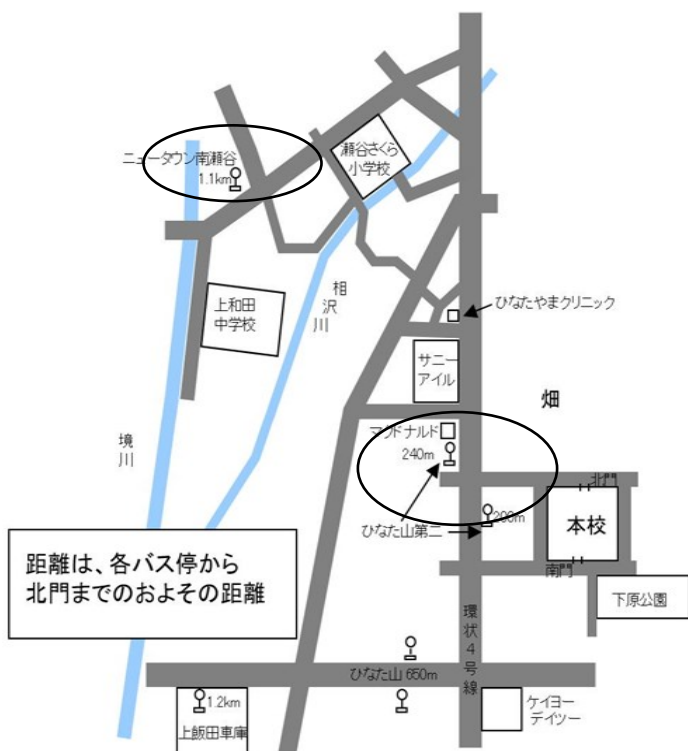
平成25年度から3年間、アドバイザーとして「よこひなSSEプロジェクト」に関わって
くださっている小林教授。『SSEは、教育の原点！！』

パネルディスカッション

（14:30～16:20）

「SSEでなにが変わったのか」

「よこひなSSE」に取り組んで、生徒はなにが変わったのか、学校はなにがかわったのか、各
学年の授業担当者、自立活動教諭（心理士）、アドバイザーとして協力してくださった小林教
授と外部の心理士がそれぞれの視点で語り、討議します。みなさまとの討議が研究のまとめと
なります。



- 横浜市営地下鉄ブルーライン「立場駅」、相鉄線「いずみ野駅」より
神奈川中央交通バス「瀬谷駅」行、又は「下瀬谷」行乗車 → 立場駅より約20分、いずみ野駅より約10分 → 「ひなた山第二」下車 → 徒歩3分
- 相鉄線「瀬谷駅」より
神奈川中央交通バス「立場ターミナル」行乗車 → 約10分 → 「ひなた山第二」下車 → 徒歩3分
- 小田急線あるいは相鉄線「大和駅」より
相鉄バス「ニュータウン南瀬谷」行乗車 → 約20分 → 「ニュータウン南瀬谷」下車 → 徒歩15分

・駐車スペースはありません。公共の交通機関でお越しください。

【参加申し込み等について】

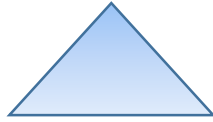
- ・定員は、100名（申し込み先着順）です。参加可能な方には、特にご連絡差し上げません。
- ・参加費は、無料です。
- ・参加を希望される方は、平成28年1月12日（火）までに、裏面FAX申込用紙にてお申込みください。

【その他】

- ・校内に休憩場所をご用意いたします。昼食ご持参の方はご利用ください。
- ・授業参観時及び校内掲示物等の写真、ビデオ撮影は、ご遠慮ください。
- ・荒天等で日程に変更がある場合、当日7：00すぎにホームページ上にその旨掲載します。



平成27年度公式キャラクター
(ヒナタ君、ひなともちゃん、ひな虫)



FAX 045-303-2330

横浜ひなたやま支援学校 プロジェクトリーダー 塚越行

神奈川県立横浜ひなたやま支援学校

実践研究報告会

申込用紙

申込年月日	平成 年 月 日
御所属	
お電話番号	

役職名	お名前

【通信欄】

〆切 平成28年1月12日(火)